

平成29年度第11回

# 留辺蘂まちづくり協議会資料

- 第2期北見市総合計画基本構想（案）について . . . . . 資料1
- 留辺蘂自治区要望事業採択状況一覧 . . . . . 資料2
- 北見市総合計画 第10次実施計画 . . . . . 資料3
- 参考資料 . . . . . 別冊
  - ・平成30年度予算（案）概要（予算規模）
  - ・平成30年度予算（案）資料
  - ・中期財政計画 ～財政収支見通しと対処方策～
  - ・平成29年度北見市行政評価結果概要

平成30年3月8日

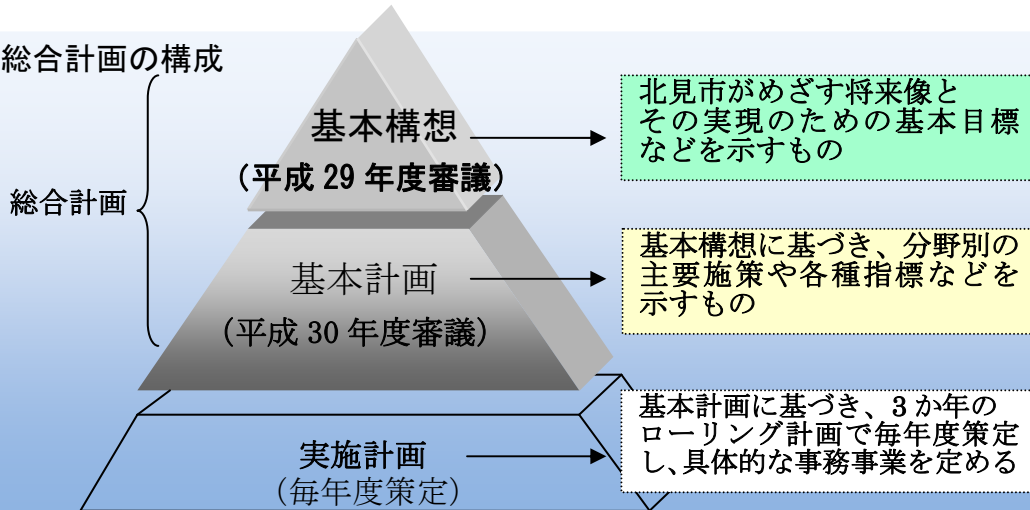
事務局（留辺蘂総合支所 総務課）

## 第2期北見市総合計画基本構想（案）について

## 1. 計画策定の趣旨

現総合計画が平成30年度で終了することから、北見市まちづくり基本条例に基づき、まちづくりの長期的な展望に立ち、北見市がめざす将来像と総合的かつ計画的な市政運営の指針を示すため、平成31年度を初年度とする新たな「総合計画」を策定するものです。

## 2. 総合計画の構成



## 3. 策定審議経過

- 平成29年6月 ・北見市総合計画審議会へ諮問  
北見市総合計画審議会条例に基づき審議会を設置  
委員構成：31名（学識経験者、団体推薦者、まちづくり協議会推薦者、公募委員）  
答申までに計7回の審議会を開催
- 平成30年1月 ・北見市総合計画審議会より答申（基本構想案）

## 4. 計画の期間

- ・基本構想：平成31年度から平成40年度までの10年間。
- ・基本計画：前期基本計画5年間、後期基本計画5年間。

## 【計画の期間表】

(平成) 年度		31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
総合計画	基本構想	基本構想（10年間）									
	基本計画	前期基本計画（5年間）					後期基本計画（5年間）				

## 5. 今後の主なスケジュール（予定）

平成30年 2月 ・基本構想（案）答申内容を議会への報告  
・基本構想（案）のパブリックコメント（意見公募）  
実施中（2/15～3/16）

---

3月 ・各まちづくり協議会への報告  
（北見 3/13、端野 3/8、常呂 3/13、留辺蘂 3/8）

3月10日（土）・まちづくりシンポジウム開催  
（10：00～11：30 ホテル黒部 2階）

---

### 新年度（H30年度）

4月～5月頃 ・議会へ基本構想（案）を上程  
・総合計画審議会において前期基本計画の審議開始  
（以後随時開催）

6月頃 ・議会議決 基本構想決定

11月頃 ・総合計画審議会からの答申（前期基本計画案）

12月頃 ・議会への報告（前期基本計画案）

・前期基本計画（案）パブリックコメント実施

平成31年 1月頃 ・前期基本計画決定

・議会への報告（前期基本計画）

4月 ・第2期北見市総合計画 スタート

I. 序論	II. 北見市の概況		IV. 新たなまちづくりを進める基本的考え方	将来像のキーワード
<p>第1章 計画の策定にあたって</p> <p>1. 計画策定の趣旨</p> <p>2. 計画の役割</p> <p>3. 計画の構成と期間</p>	<p>第1章 北見市の現況・特性</p> <p>1. 位置・交通特性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市域が東西110kmにおよぶ広大な面積、4自治区</li> <li>・JR北見駅、女満別空港、高速自動車道</li> </ul> <p>2. 人口動向(社会環境)特性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市全体で人口減少・少子高齢化が進行</li> <li>・市外流出が多い(特に若年層)、流入が低い</li> <li>・出生率が低く、団塊の世代の高齢化が進行</li> </ul> <p>3. 自然環境特性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活圏との近接性が利点</li> <li>・山、川、オホーツク海まで多彩で美しい景観</li> </ul> <p>4. 産業特性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1次産業を基盤とした多様な産業構造(農林水産業、工業、商業、観光)</li> <li>・空洞化する中心市街地は、都市再生整備などで活性化の兆し</li> <li>・テレワークの推進/周遊型滞在型観光の脆弱性</li> </ul> <p>5. 人材育成・教育特性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北見工大、看護大の2大学が立地する知の拠点</li> <li>・産学官連携の取組、産業発展開発、人材育成</li> </ul> <p>6. 拠点都市特性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな交流拠点(中心部)と、地域ごとの拠点</li> <li>・自治区ごとの特性を活かした地域拠点、産業拠点</li> <li>・経済、医療、教育、文化などでオホーツク圏の中核都市</li> </ul>	<p>第2章 市民ニーズの把握</p> <p>1. 市民アンケート[H29.6/23~7/7]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北見市への愛着度/定住意向/北見市の魅力・資源</li> <li>・現行施策に対する評価(早急な改善、重点的取組)</li> <li>・人口減少・少子高齢化(豊かな暮らしへの要素、今後の雇用環境)</li> <li>・活用すべき有効な資源/北見市の将来像</li> </ul> <p>2. 中高生アンケート[H29.6/23~7/12]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定住意向/定住のために必要な機能</li> <li>・将来就きたい仕事</li> <li>・北見市の将来像/自慢したいこと</li> <li>・まちづくりで必要なこと/市長になったら</li> </ul> <p>3. キャンパスミーティング[H29.7/22](大学生を対象とした意見交換会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北見市の魅力</li> <li>・住み続けたい北見の将来イメージ</li> <li>・中心市街地の賑わいづくり</li> </ul> <p>4. きたみ未来会議(まちづくりワークショップ)[H29.10/10、13、16、18]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4自治区でワークショップを開催</li> <li>・テーマ:人口減少時代における豊かな暮らし:自治区ごとのまちづくりの方向性、地域特性の取組</li> <li>・まちのコンパクト化、持続可能なまちづくり</li> <li>・つながり、交流、コミュニティ、愛郷心を育む</li> </ul>	<p>第3章 北見市の概況からみたまちづくりの方向性</p> <p>●北見市の特性や魅力、地域資源の有効活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然環境、第一次産業、まつり・歴史・食</li> <li>・多様な文化とのふれあいなどを背景に、まちへの愛着を持つ多くの市民の存在も、本市の魅力や資源(土台)として、まちづくりに活用</li> </ul> <p>●豊かさを感じることができる暮らしの創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産業振興、医療福祉、交流促進、まちのコンパクト化、中心市街地の賑わい、創造性の開花、雇用創出、子育て・高齢者支援などがある心豊かな暮らしの実現</li> </ul>	<p>考え方1</p> <p>地域特性を活かし、人口減少に対応した豊かな暮らしの実現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●暮らしを支えるコンパクトな社会基盤             <ul style="list-style-type: none"> <li>・集住化、利便性、生活を支えるサービス</li> </ul> </li> <li>●医療・福祉・健康づくり             <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康増進、健康寿命延伸</li> </ul> </li> <li>●子育て支援             <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て環境整備</li> </ul> </li> <li>●多様な人材の活躍             <ul style="list-style-type: none"> <li>・アクティブシニア、生涯現役、生きがい、女性の活躍</li> </ul> </li> <li>●雇用創出             <ul style="list-style-type: none"> <li>・若い世代の雇用、ベンチャー、起業支援</li> </ul> </li> <li>●シェアリングライフ             <ul style="list-style-type: none"> <li>・空間、モノ、技術、移動の共有</li> </ul> </li> </ul> <p>考え方2</p> <p>多彩な個性を育み、磨き、果敢な挑戦で新たな価値の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●クリエイティブな産業交流             <ul style="list-style-type: none"> <li>・イノベーションを起こすヒト・モノ・情報交流</li> </ul> </li> <li>●魅力ある農業・林業・漁業             <ul style="list-style-type: none"> <li>・AI・IoTの活用による効率化、高付加価値化</li> </ul> </li> <li>●まちづくりの発信拠点・中心市街地             <ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな交流拠点と情報発信、集積化</li> </ul> </li> <li>●国際的な人口流動             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域特性や資源を活かした産業の推進、交流人口の創出</li> </ul> </li> <li>●若い世代の人材育成             <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学との連携、異業種間交流、知の交流拠点</li> </ul> </li> <li>●革新性による新産業の創出             <ul style="list-style-type: none"> <li>・産学官連携、技術革新、チャレンジ性</li> </ul> </li> </ul> <p>考え方3</p> <p>まちへの誇りと愛着を育み、持続可能な地域社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●コミュニティ・人のつながり             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域マネジメント、支えあいなど</li> </ul> </li> <li>●地域個性を磨き育む             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域特性や産業、文化、暮らしの向上</li> </ul> </li> <li>●効率的な行政運営             <ul style="list-style-type: none"> <li>・効率的で効果的な行政運営</li> </ul> </li> <li>●誇り・愛着を育む             <ul style="list-style-type: none"> <li>・移住定住、市民主体のまちづくり、協働、ふるさと教育・愛郷心</li> </ul> </li> </ul>
<p>第2章 計画策定の視点</p> <p>1. 次代に対応した計画づくり</p> <p>2. 実効性ある計画づくり</p> <p>3. 市民参画による計画づくり</p> <p>4. 地域特性を活かした計画づくり</p>	<p>III. 北見市を取り巻く社会動向</p> <p>1. 人口減少・少子高齢化の急速な進行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経済規模の縮小、社会保障費の増大、地域コミュニティの維持困難ほか多方面に影響</li> </ul> <p>2. 第4次産業革命による技術革新の進展</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・AI(人工知能)・IoT(モノのインターネット)などの技術革新が進み、価値観や暮らし方、サービスの質が劇的に変容</li> </ul> <p>3. 国際化による地域経済の変化の進展</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ソーシャルネットワークの普及により、個人や地域間、地域産業においても国際的視野を持つ社会形成</li> </ul> <p>4. ライフスタイルや価値観の多様化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・価値観の多様化、心の豊かさや生き方を重視、世代や性別にとらわれない、一人ひとりの個性が発揮される社会形成への高まり</li> </ul> <p>5. 地域特性を活かしたコンパクトなまちへの転換</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・過疎化、地域コミュニティの維持困難などの課題の顕在化、交通弱者の増加、地域特性を活かしたまちのコンパクト化、ネットワークの充実</li> </ul> <p>6. 環境問題とエネルギー問題の深刻化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地球温暖化、省エネルギーなどへの視点から、再生可能エネルギーの推進、環境負荷の少ないまちづくりが必要</li> </ul> <p>7. 安全・安心に対する意識の高まり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害、見守り、食、防犯など、さまざまな場面での安全・安心の確保</li> </ul> <p>8. 地方分権の進展と市民協働の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地方分権に伴い、地域のことは地域自ら考え取り組む、自主自立まちづくり、住民自治を進める市民・事業者等・行政による協働のまちづくり</li> </ul>		<p>豊かな暮らし安心感</p> <p>幸福幸せ</p> <p>革新イノベーション</p> <p>創造性クリエイティブ</p> <p>コンパクトスマート</p> <p>協働支え合い</p> <p>挑戦チャレンジ</p> <p>活力・交流産業交流地域間交流</p> <p>つながりコミュニティ</p> <p>多様性を担うオホーツクの中核都市</p>	

V. 基本構想

第1章 北見市の将来像

第1期

ひと・まち・自然きらめく オホーツク中核都市  
— 安心な活力都市 北見 —

第1期を継承しつつ、北見市の現状、市民ニーズ、社会情勢の大きな変化に対応した「新たな」オホーツクの中核都市をめざす

第2期

ひと・まち・自然きらめく オホーツク中核都市  
— 未来を拓く活力創造都市 北見 —

「北の大地に光を求め、荒野を切り拓いた先人の開拓精神を受け継ぎ、市民一人ひとりがきらめき、自然と共生し、活力と創造のあるまちをめざします。」

●ひとがきらめく

人と人が支えあい、誰もがいきいきと心豊かに暮らし、一人ひとりの知恵と力を結集した市民が主体の「ひとがきらめく」まちをめざします。

●まちがきらめく

多彩な地域資源を活かしながら、豊かな産業基盤や都市機能が充実し、活力と創造性にあふれた「まちがきらめく」都市をめざします。

●自然がきらめく

豊かな自然に恵まれた大地と海を大切に守り育て、自然と共生しながら、美しいまちが形成される「自然きらめく」まちをめざします。

●オホーツク中核都市

オホーツク圏域の経済、教育、文化などあらゆる分野での中心的役割を果たし、利便性が高く暮らしやすい都市機能を備え、圏域の中核をなす「オホーツクの中核都市」として持続的な発展をめざします。

第2章 まちづくりの基本目標(施策の大綱)

(まちづくりの基本目標(施策の大綱)) (分野別施策)

1 健康で  
安心して暮らせる  
まちづくり  
【健康・福祉】

- 1-1 希望あふれる子育て支援の充実  
キーワード) 子育て、喜び、安心した子育て環境の充実
- 1-2 健康に暮らせる保健・医療の充実  
キーワード) 健康寿命、健康増進、将来への安心感
- 1-3 支えあう福祉の推進  
キーワード) 支えあい、助けあい、地域福祉、生涯現役

2 豊かな心と  
文化を育む  
まちづくり  
【教育・文化】

- 2-1 豊かな心を育む教育の推進  
キーワード) 生きる力、学力向上、創造性、人づくり
- 2-2 ともに学びあう生涯学習の推進  
キーワード) 生涯学習、スポーツ振興・交流、ふるさと教育
- 2-3 地域文化を育む文化活動の推進  
キーワード) 歴史文化の継承、多様な文化活動の振興

3 にぎわいと  
活力あふれる  
まちづくり  
【産業・観光】

- 3-1 魅力と活力ある産業振興  
キーワード) 高付加価値化、産学官連携、中心市街地活性化
- 3-2 にぎわいと交流の観光振興  
キーワード) 観光産業、国際交流・地域間交流、情報発信
- 3-3 創造性あふれる雇用環境の充実  
キーワード) 新たな働き方、多様な紅葉創出、チャレンジ性

4 自然と調和する  
安全な住みよい  
まちづくり  
【環境・生活基盤】

- 4-1 豊かな自然環境の保全  
キーワード) オホーツクの自然環境の特性を享受、共生
- 4-2 快適な生活空間の充実  
キーワード) コンパクト、交流拠点・ネットワーク、機能集積
- 4-3 地域の安全安心の確保  
キーワード) 防災、防犯、消費者保護、見守り、安心感

5 市民による  
自主自立の  
まちづくり  
【地域・自治】

- 5-1 市民主体の住民自治の推進  
キーワード) 市民主体性、市民参画、地域マネジメント
- 5-2 互いに尊重する地域社会の形成  
キーワード) 共生、多様性の受け入れ、寛容性、人権尊重
- 5-3 効率的な地域経営の推進  
キーワード) 行政運営、行政サービス、行革、広域連携

※平成30年度検討

基本計画の主要施策イメージ  
※第1期分野別項目

- 0-0子育て支援の充実
- 0-0子育て環境の充実
- 2-1健康教育の推進
- 3-1地域完結型医療体制の充実
- 3-3自ら取り組む健康づくり
- 3-2地域福祉活動の促進
- 3-4児童福祉の充実
- 3-5高齢者福祉の充実
- 3-6障がい者福祉の充実
- 2-3幼児教育の充実
- 2-4小中学校教育の充実
- 2-5情報教育の促進
- 2-6高校・大学教育の充実
- 2-2生涯学習の充実
- 2-7青少年の健全育成
- 2-10生涯スポーツの振興
- 2-8国際理解の推進
- 2-9芸術・文化活動の振興
- 2-11文化財の保護・継承
- 4-2地域特性を活かした農業の振興
- 4-3豊かな森林づくりの推進
- 4-4国際競争に強い水産業の推進
- 4-5地域に根付いた工業の振興
- 4-6活気ある商業活動の促進
- 4-7新たな観光資源の活用
- 6-3国際交流・地域間交流の促進
- 4-1産業の振興と雇用の促進
- 0-0産学官連携による新産業と雇用の促進
- 0-0多様な雇用環境の創出
- 1-4地球環境保全と循環型社会の構築
- 1-6緑豊かな自然環境の整備
- 1-5快適な生活空間の整備
- 5-1機能的な都市空間の創出
- 5-2道路網の整備
- 5-3公共交通の確保
- 5-4良好な住宅・住環境の創出
- 5-5水道水の安定供給と下水道の整備
- 5-6除排雪体制の強化
- 1-1防災の強化
- 1-2地域の安全の確保
- 1-3消費者保護の充実
- 6-4市政への市民参画促進
- 6-5住民自治の推進
- 6-6男女共同参画社会の実現
- 6-7人権尊重のまちづくり
- 6-1効率的・効率的な地域経営
- 6-2行政サービスの向上
- 6-8地域情報化の推進

各分野・施策を横断して取り組む基本姿勢

1. 多核連携型のコンパクトなまちづくり  
2. 市民主体の協働のまちづくり

※次ページにイメージを掲載

第4章 自治区のめざす方向性

1. 北見自治区  
オホーツクの中核都市としての魅力と機能があるまち



1. 中核都市機能の充実と創造的交流拠点の推進(利便性、教育・文化、医療、情報、創造性、交流、コンパクト)
2. 豊かな産業の振興と多彩な雇用環境の創出(産業、起業、多様な雇用、産学官連携、AI・IoTの活用)
3. 誰もがいきいきと暮らせる魅力あるまちづくり(子育て、教育、医療福祉、地域コミュニティ、自然環境保全)

2. 端野自治区  
田園風景に暮らしが調和したまち



1. 活力ある農業振興と美しい田園景観を活用したまちづくり(農業、雇用、交流)
2. 立地特性を活かした暮らしやすい住環境の推進(コンパクト、都市機能との近接連携、定住、住環境整備)
3. 屯田の杜公園を中心とした子育て・教育環境の向上(子育て、生涯学習、教育施設を活用した取組)

3. 常呂自治区  
海と大地、スポーツによる交流あふれるまち



1. 豊かな地域資源を活かした活力ある漁業と農業の振興(資源管理型漁業、大規模畑作農業)
2. スポーツの振興と多彩な観光資源による交流人口の拡大(カーリング、サイクリング、マラソン、観光、歴史、交流)
3. 住民が共に支えあい、安全で安心して暮らせるまちづくり(防災、地域コミュニティ、コンパクト)

4. 留辺蘂自治区  
木・湯・人のぬくもりを感じるまち



1. 多彩な観光資源を活用した観光の振興(観光・地域間交流)
2. 豊かな資源を活かした活力ある林産業と農業の振興(林産業、農業、雇用)
3. 地域コミュニティを活かしたぬくもりある安全安心なまちづくり(防災、コンパクト、福祉、地域コミュニティ)



V. 基本構想

第3章 持続可能なまちづくりの展開方針

1. 多核連携型のコンパクトなまちづくり

人口減少・少子高齢化が進むなか、今後のまちづくりでは、人口規模に応じた**コンパクトで利便性が高い、持続可能なまちづくり**が求められます。

北見市は、広大な市域のなかに4つの自治区があるほか、北見自治区内にも地域特性を有した複数の地域拠点があります。例えば、都市機能が集積した「都市拠点」、地域コミュニティや生活基盤の「地域生活拠点」、大学などがある「研究教育拠点」など、地域特性を活かしながら、**各市街地(核)や機能(核)がコンパクトにまとまりながら、有機的につながる**ことで、市全体として**より一層効率的で暮らしやすいまちづくり**をめざします。

都市構造の視点

- 人口減少に伴い都市経営の規模も縮小する中、将来の都市インフラの維持管理コストをできるだけ低減することが不可欠となっている。

都市構造の特性

- 合併等を起因として、市街地が分散多核化している
- 住宅地、市街地が低密度に広がっている。

- 各地域性で発展してきた文化や歴史のもと、各自治区や地域の特性を活かした産業や生活基盤があり、1極集中のコンパクト化は見込めない。

- 住宅地、市街地を外延部に拡大せず、より内側への集住化や機能集約の充実を図る。
- 拠点を結んだ地域に市街地を集約していくことをめざす『**多核連携型のコンパクトなまちづくり**』への転換。

生活環境の視点

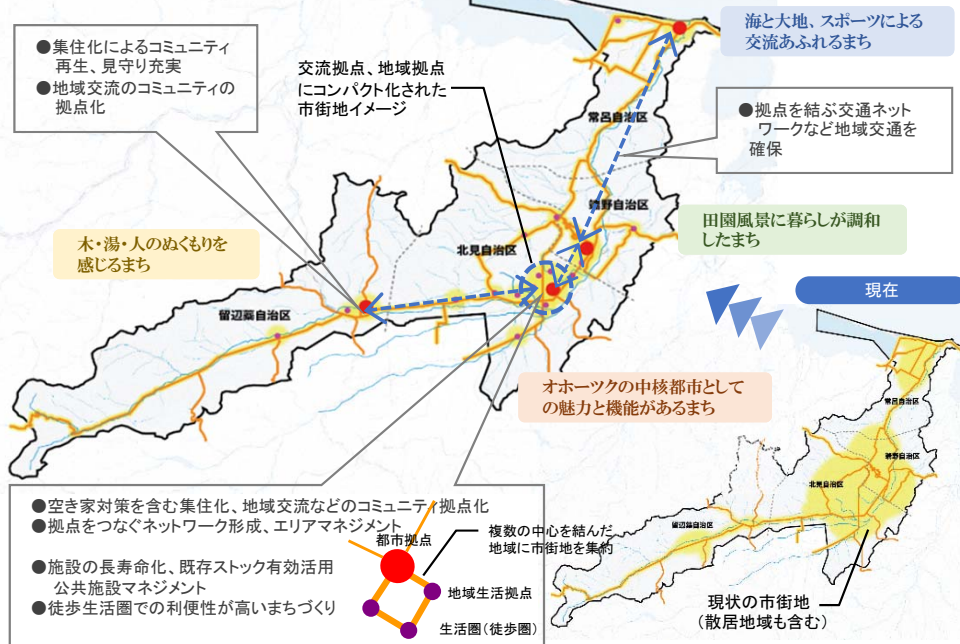
- 急速な人口減少・少子高齢化により、空き家や廃屋が増加し、人口密度が低下することにより、居住市街地での商店や金融機関の撤退、コミュニティ活動の継続困難、災害弱者の増加など地域課題が顕在化することが想定される。

- 高齢化により、交通弱者が増加し、徒歩生活圏の重要性が高まり、地域密着型の店舗や交流拠点へのニーズの必要性と同時に、地域形成の核を担う子育て世代や若年層などの定住促進の取組が求められる。

- 『**拠点を核とした生活圏**』を充実し、子どもからお年寄りまで、すべての世代が安全で快適に暮らせる生活基盤の形成を推進

■「多核連携型のコンパクトなまちづくり」将来イメージ

コンパクト化の将来像イメージ

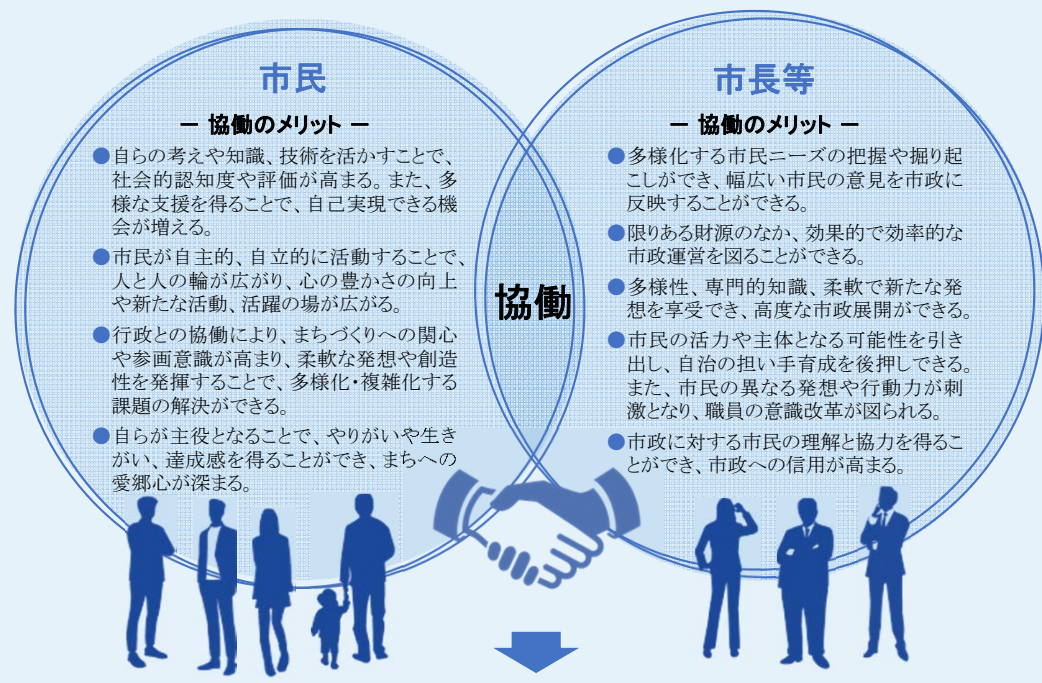


2. 市民主体の協働のまちづくり

人口減少・少子高齢化のほか、北見市を取り巻く社会経済情勢の変化や地方分権の進展に伴い、地域自らの考えと判断のもと地域特性を活かした特色あるまちづくりを進め、市民と行政が対等の立場で**相互理解と連携に基づき、地域の公共的課題の解決**に取り組む必要があります。

自分たちのまちは自分たちの力でつくっていくという気概のもと、市民一人ひとりの力が発揮され、市民が主体的にまちづくりを進める住民自治を展開し、市民と行政が共に協力して取り組む『**協働**』をさらに**推進**していくことが求められます。

今後の多様化・複雑化する地域課題の解決に向け、市民と行政が連携し、さらなる協働を進めることで、自立した住民自治を促進し、**人と人のつながりや心豊かな暮らしを創造するまちづくり**をめざします。



市民主体の「協働」のまちづくり

- 市民が主体的にまちづくりを進める自立した住民自治の促進
- 市民ができるものは市民自らがいき、地域への愛郷心の醸成
- 市民と行政の相互理解と連携による地域の公共的課題の解決



## ■留辺蘂自治区要望事業採択状況一覧（平成30年度）

（単位：千円）

No.	担当課名	優先順位	事業名	計画年度	採択状況	実施計画ページ	第10次実施計画事業費			H30年度	
							H30年度	H31年度	H32年度	当初要望額	予算額
1	総務課	B	普通財産解体事業	H30	臨時費	-	-	-	-	7,030	7,000
2	総務課	B	留辺蘂総合支所外灯改修事業	H30	臨時費	-	-	-	-	918	-
3	総務課	A	留辺蘂総合支所庁舎改修事業	H30 H30	不採択 臨時費	-	-	-	-	32,361 456	- H29既定予算対応
4	総務課	B	留辺蘂まちづくりパワー支援事業	H19-33	実施計画	55	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
5	総務課	答申後	地域おこし協力隊（るべしベ元気とどけ隊）	H30-32	実施計画	53	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000
6	市民環境課	B	（仮称）旭コミュニティセンター整備事業	H28-33	実施計画	55	32,563	54,263	535,411	32,563	32,563
7	市民環境課	B	住民センター改修事業	H30	臨時費	-	-	-	-	17,464	2,970
8	市民環境課	B	広域連携PFI最終処分場期間延長事業	H28-30	実施計画	7	12,993	-	-	12,993	12,993
9	市民環境課	A	広域連携PFI最終処分場運営事業	H31-47	臨時費	-	-	-	-	-	-
10	市民環境課	B	花園堆肥センター送風機上屋根改修	H30	臨時費	-	-	-	-	638	-
11	保健福祉課	A	北見市はあとふるプラザ改修事業	H30 H30	実施計画 臨時費	19	4,448	-	-	4,656 552	4,448 552
12	産業課	B	農業振興施設整備事業（花えーる整備）	H30	臨時費	-	-	-	-	3,650	-
13	産業課	A	農業振興施設整備事業（花公園根々の丘花壇整備）	H30	臨時費	-	-	-	-	1,840	1,840
14	産業課	B	農村公園花園まきばの里改修事業	H30	臨時費	-	-	-	-	1,059	-
15	産業課	A	花園牧場捕獲施設整備事業	H30	臨時費	-	-	-	-	5,464	5,400
16	産業課	B	花園牧場看視舎改修工事	H30	臨時費	-	-	-	-	962	-
17	産業課	A	住民センター整備事業（瑞穂改善センター整備）	H30	臨時費	-	-	-	-	1,300	-
18	産業課	A	明渠排水路維持補修事業	H30	臨時費	-	-	-	-	3,000	3,000
19	産業課	B	畑地かんがい推進事業（技術普及支援）	H26-36	実施計画	33	1,537	1,537	1,537	1,537	1,537
20	産業課	B	農地整備事業（畑地帯担い手育成型）	H27-36	実施計画	33	17,901	87,072	32,828	17,901	17,901
21	産業課	B	滝の湯温泉利用野菜ハウス解体除去事業	H30	臨時費	-	-	-	-	2,500	-
22	産業課	B	石北峠園地周辺補修事業	H30	臨時費	-	-	-	-	1,547	-
23	産業課	A	道の駅おんねゆ温泉整備事業	H28-30	臨時費	-	-	-	-	12,910	6,000
24	産業課	B	山の水族館整備事業	H30	不採択	-	-	-	-	926	-
25	産業課	A	山の水族館集客対策事業	H29-32	実施計画	37	500	500	500	1,250	500
26	産業課	B	滝の湯源泉成分分析業務	H30	臨時費	-	-	-	-	130	-
27	産業課	B	石北峠公衆トイレ電気確保事業	H30	臨時費	-	-	-	-	227	227
28	建設課	B	市営住宅改善事業	H24-35	実施計画	45	27,800	39,200	39,200	27,600	27,600
29	建設課	B	市営住宅建替事業（東町地区）	H28-31	実施計画	45	219,100	237,900	-	219,100	219,100

■留辺蘂自治区要望事業採択状況一覧（平成30年度）

（単位：千円）

No.	担当課名	優先順位	事業名	計画年度	採択状況	実施計画ページ	第10次実施計画事業費			H30年度	
							H30年度	H31年度	H32年度	当初要望額	予算額
30	建設課	A	市営住宅建替事業(公園団地)	H32-35	実施計画	45	-	-	51,700	-	-
31	建設課	B	オーバーレイ舗装整備事業	H22-32	実施計画	41	(道路管理課で全体事業として掲載)			30,000	30,000
32	建設課	B	河川改修事業	H25-32	実施計画	3	24,200	19,000	19,000	24,200	24,200
33	建設課	B	留辺蘂自治区河川土砂上げ事業	H25-32	臨時費	-	-	-	-	5,000	H30既定予算対応
34	建設課	B	留辺蘂自治区路面排水整備事業	H27-32	臨時費	-	-	-	-	2,675	-
35	建設課	B	道路維持作業用自動車更新事業	H30	臨時費	-	-	-	-	5,500	-
36	建設課	B	留辺蘂町国体通り道路整備事業	H27-30	実施計画	43	22,500	-	-	22,500	22,500
37	建設課	B	市道二次改築事業（特定市道整備事業）	H29-36	実施計画	43	(道路管理課で全体事業として掲載)			48,250	-
38	建設課	B	LED灯切替事業	H29-34	実施計画	7	(道路管理課で全体事業として掲載)			10,000	10,000
39	建設課	A	イトムカ橋護岸改修事業	H30-31	実施計画	3	2,000	21,000	-	2,000	2,000
40	建設課	B	大和排水整備事業	H30-31	実施計画	3	8,500	45,000	-	8,500	8,500
41	建設課	A	留辺蘂町あさひ保育所2号通り外2路線道路整備事業	H32-34	実施計画	41	-	-	6,400	-	-
42	建設課	A	留辺蘂町留辺蘂訓子府線道路整備事業	H30-34	不採択	-	-	-	-	800	-
43	建設課	A	留辺蘂町旭西1号通り外2路線整備事業	H31-33	実施計画	41	-	6,000	38,000	-	-
44	建設課	A	留辺蘂町旭西4号通り道路整備事業	H31-32	実施計画	41	-	3,000	37,200	-	-
45	建設課	B	留辺蘂町留小東通り道路整備事業	H29-30	実施計画	41	32,500	-	-	32,500	32,500
46	建設課	B	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	H24-31	実施計画	7	4,900	27,200	-	4,900	4,900
47	建設課	B	公園安全対策事業	H27-37	臨時費	-	-	-	-	3,000	-
48	建設課	B	管理樹木安全対策事業	H27-32	臨時費	-	-	-	-	1,000	1,000
49	静楽園	A	養護老人ホーム静楽園施設整備	H30	臨時費	-	-	-	-	11,232	5,424
50	教育)総務課	A	瑞穂小中学校施設安全管理改修整備事業	H30	臨時費	-	-	-	-	3,348	-
51	教育)総務課	A	瑞穂小中学校教員住宅解体整備事業							23,187	-
52	教育)総務課	A	瑞穂小中学校校舎体育館解体整備事業							100,000	-
53	教育)総務課	B	留辺蘂小学校改築事業	H26-30	実施計画	11	522,600	-	-	522,600	549,600
54	給食センター	B	給食センター改築事業	H26-30	実施計画	13	27,000	-	-	27,000	上記と合算
55	給食センター	B	給食センター改築に伴う不用備品廃棄事業	H30	臨時費	-	-	-	-	1,305	-
56	公民館	A	留辺蘂町公民館耐震診断・現況調査事業	H30	不採択	-	-	-	-	10,600	-
57	公民館	B	留辺蘂町公民館自動扉部品取替修繕事業	H30	臨時費	-	-	-	-	1,520	-
58	公民館	B	留辺蘂町公民館講堂スピーカー更新事業	H30	臨時費	-	-	-	-	490	490
59	公民館	B	留辺蘂町公民館和室畳修繕事業	H30	臨時費	-	-	-	-	327	H29既定予算対応



■留辺蘂自治区要望事業採択状況一覧（平成30年度）

（単位：千円）

No.	担当課名	優先順位	事業名	計画年度	採択状況	実施計画ページ	第10次実施計画事業費			H30年度	
							H30年度	H31年度	H32年度	当初要望額	予算額
60	生涯学習課	A	留辺蘂町開拓資料館整備事業	H31-32	実施計画	17	-	2,300	33,000	-	-
61	生涯学習課	B	エゾムラサキツツジ群落防火用備品更新事業	H30	臨時費	-	-	-	-	61	H29既定予算対応
62	生涯学習課	A	留辺蘂町体育館耐震診断・現況調査事業	H30	不採択	-	-	-	-	8,250	-
63	生涯学習課	B	留辺蘂町体育館トイレ整備事業	H30	臨時費	-	-	-	-	5,100	5,100
64	生涯学習課	A	旭公園多目的グラウンド整備事業	H30	不採択	-	-	-	-	11,880	-
65	生涯学習課	B	八方台森林公園整備事業	H30	臨時費	-	-	-	-	6,200	-
66	生涯学習課	B	八方台森林公園芝刈り機更新事業	H30	臨時費	-	-	-	-	3,170	-
67	生涯学習課	B	八方台森林公園木製遊具撤去事業	H30	臨時費	-	-	-	-	3,000	-
68	生涯学習課	B	八方台スキー場ロジットイレ整備事業	H30	臨時費	-	-	-	-	4,200	4,200
69	生涯学習課	A	留辺蘂町体育館熱源整備事業	H30	臨時費	-	-	-	-	35,400	-
70	生涯学習課	B	八方台森林公園休養施設ぱるむ布団更新事業	H30	臨時費	-	-	-	-	1,000	-
71	図書館	B	男子トイレ整備事業	H30	臨時費	-	-	-	-	500	H29既定予算対応
72	図書館	B	周辺外構整備事業	H30	臨時費	-	-	-	-	4,400	-
73	図書館	B	玄関ポーチ水漏れ修繕	H30	臨時費	-	-	-	-	800	H29既定予算対応
74	図書館	A	移動図書館車更新事業	H30	不採択	-	-	-	-	18,000	-
75	図書館	B	車庫給湯器取替修繕	H30	臨時費	-	-	-	-	180	H29既定予算対応
76	図書館	B	自動ドア装置交換事業	H30	臨時費	-	-	-	-	1520	-

※優先順位：「A」は最優先事業、「B」は最優先事業以外

※採択状況：「実施計画」は実施計画掲載事業、「不採択」は実施計画不採択事業、「臨時費」は臨時費査定事業